

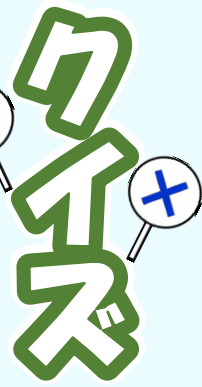


交通

自転車

の

ルール



一時停止編



Q 1

自転車の一時停止とは？

- ①いつでも止まれる速度で徐行すること
- ②ブレーキをかけること
- ③車輪の回転を完全に停止させること

Q 2

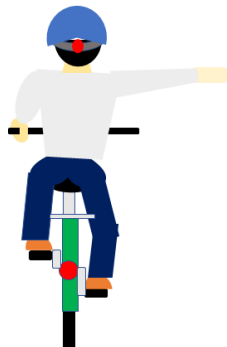
一時停止はどこで止まるでしょうか？

- ①停止線の手前で止まる
- ②停止線を越えてから止まる
- ③自転車の前輪が停止線を踏んで止まる

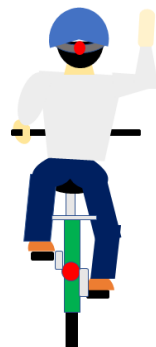
Q 3

一時停止の合図（手信号）はどれでしょうか？

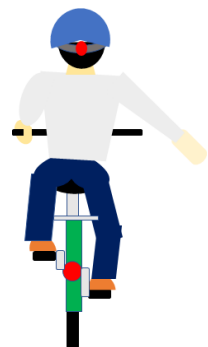
①



②



③



自転車の交通ルールクイズ

答えと解説

Q 1 自転車の一時停止とは？

答え

③車輪の回転を完全に停止させること

解説

ブレーキをかけて、車輪の回転が止まるまで完全に停止させましょう。

ブレーキは、後輪（左ハンドル）のブレーキを静かにかけて速度を加減しましょう。

急ブレーキは転倒の危険がありますので、余裕をもってブレーキをかけましょう。

Q 2 一時停止はどこで止まるでしょうか？

答え

①停止線の手前で止まる

解説

一時停止の停止線がある理由は、いきなり前まで出て確認しようとする、横から来た車や自転車、歩行者等とぶつかる危険があるためです。

停止線の手前で一度止まり、停止線からだが見えにくい場合は少し前までゆっくり出してから、右・左・右・右後ろの安全確認をして進みましょう。

Q 3 停止の合図（手信号）はどれでしょうか？

答え

③

解説

①は右折、②は左折の合図です。

後続車や周囲に右左折や停止等の意思を伝えるために、交差点や進路変更の約30m手前から合図をしましょう。

